

キタラ専属オルガニスト  
グレゴリウスさん帰国へ



「素晴らしい演奏を披露したい」と語るマルタン・グレゴリウスさん

## あす最後のコンサート

札幌コンサートホール「キタラ」（中央区中島公園）の第19代専属オルガニスト、マルタン・グレゴリウスさん（26）が1年の任期を終える。帰国前最後のコンサート「フェアウェルオルガンリサイタル」が18日、キタラで開かれる。

グレゴリウスさんはポーランド出身。パリ国立高等音楽院などでオルガンや音楽理論、作曲を学んだ後、昨年9月にキタラの専属オルガニストになった。札幌ではオルガン技術や楽譜の研究に励む傍ら、小学校や大学を訪問し、子どもや市民と交流。藻岩山登山や豊平峡温泉など札幌の街も堪能したという。

グレゴリウスさんは「あつという間の1年。札幌を離れるのは寂しい。最後のコンサートにはぜひ来てほしい」と話す。

コンサートは午後2時開演。バッハなどの8曲を披露する予定。チケットは一般2千円、25歳以下は500円（未就学児は入場不可）。問い合わせはキタラチケットセンター ☎011・520・1234へ。

（樋口雄大）